

第 26 回 コムズフェスティバル 市民企画事業 実施報告書

グループ名	特定非営利活動法人働く人とその家族サポートセンター
開催日時	令和 7 年 2 月 16 日(日) 13:30~15:30
テ ー マ	私の声があるところに、あなたの声があるところに響き合う！ ～ 話す体験、聞いてもらう体験 ～
形 式	講話、リスニング体験 演習
講 師 等	リスニングスーパーバイザー 門田聖子
参加人数	女性 5 名 / 男性 4 名 【合計 9 名】
<p>〈内容〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ところの交流の重要性と希薄化している現状の理解【講話】 2. リスニング体験の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) リスニングパートナー簡易モデルの理解【講話】 (2) 知り合うためのワーク (3) リスニング体験 <ul style="list-style-type: none"> ペアで対話【演習】 ペアワーク+振り返り 全体で振り返り 15 分 3. リスニング体験を日常に活かす【講話】 アンケート <p>〈参加者の感想〉</p> <p>別紙添付。</p> <p>〈まとめ〉</p> <p>私たちは日頃、他者とコミュニケーションをとっている、とれていると思っており、伝わっているつもり、返したつもりでのコミュニケーションとなっていることが多いといえる。他者は自分とは異なること、そうであればなおさら、丁寧なコミュニケーションをとる必要があることになる。基本的なリスニング(積極的傾聴)の基本的な体験の機会とした。また、ここで重要なことは、「聴く」とこと合わせて「話す」ということも、重要な体験とした。安心、安全な相手(対象)に話すこととの効果を実感してもらえたと感じている。そのことを日常に活かしていただきたい。</p>	

※この報告書は、当財団のホームページに掲載させていただきます